

## 令和7年度第2回やまがた緑環境税評価・検証委員会現地視察行程

日 時	令和7年9月3日（水） 11:00～15:10	
時 間	行程（会議・現地視察）	
11:00	やまがた緑環境税評価・検証委員会	【75分】
12:15	昼食・休憩（ホールにて）	【45分】
13:00	現地視察出発	
	《移動：10分》	
13:10 ～13:50	視察①・②白鷹町鮎貝字中禅寺平 地内 ・みどり豊かな森林環境づくり推進事業（県民提案型） ・荒廃森林緊急整備事業（里山林整備）	【40分】
	《移動：20分》	
14:10 ～14:30	視察③白鷹町大字高玉大石 地内 ・森林資源再生事業（森林施業支援事業）	【20分】
	《移動10分》	
14:40 ～15:00	視察④長井市白兔字大門地内 ・荒廃森林緊急整備事業（針葉樹林維持型）	【20分】
	《移動：10分》	
15:10	白鷹町鮎貝地区コミュニティセンター 着  解散	

第2回やまがた緑環境税評価・検証委員会  
現地視察位置図



①令和6年度みどり豊かな森林環境づくり  
推進事業(県民提案型)  
実施箇所: 鮎貝「教育の森」  
事業項目: 森や自然とのふれあい活動  
実施主体: 鮎貝松ヶ丘教育の森管理会

②令和6年度荒廃森林緊急整備事業  
(里山林整備)  
実施箇所: 白鷹町大字鮎貝字中禅寺平  
地内  
実施主体: 山形県(委託事業)  
整備内容: 枯損木伐採、下刈り

③令和6年度森林資源再生事業  
実施箇所: 白鷹町大字高玉字大石地内  
実施主体: おきたま林業(株)  
事業内容: 再造林

鮎貝地区コミュニティーセンター

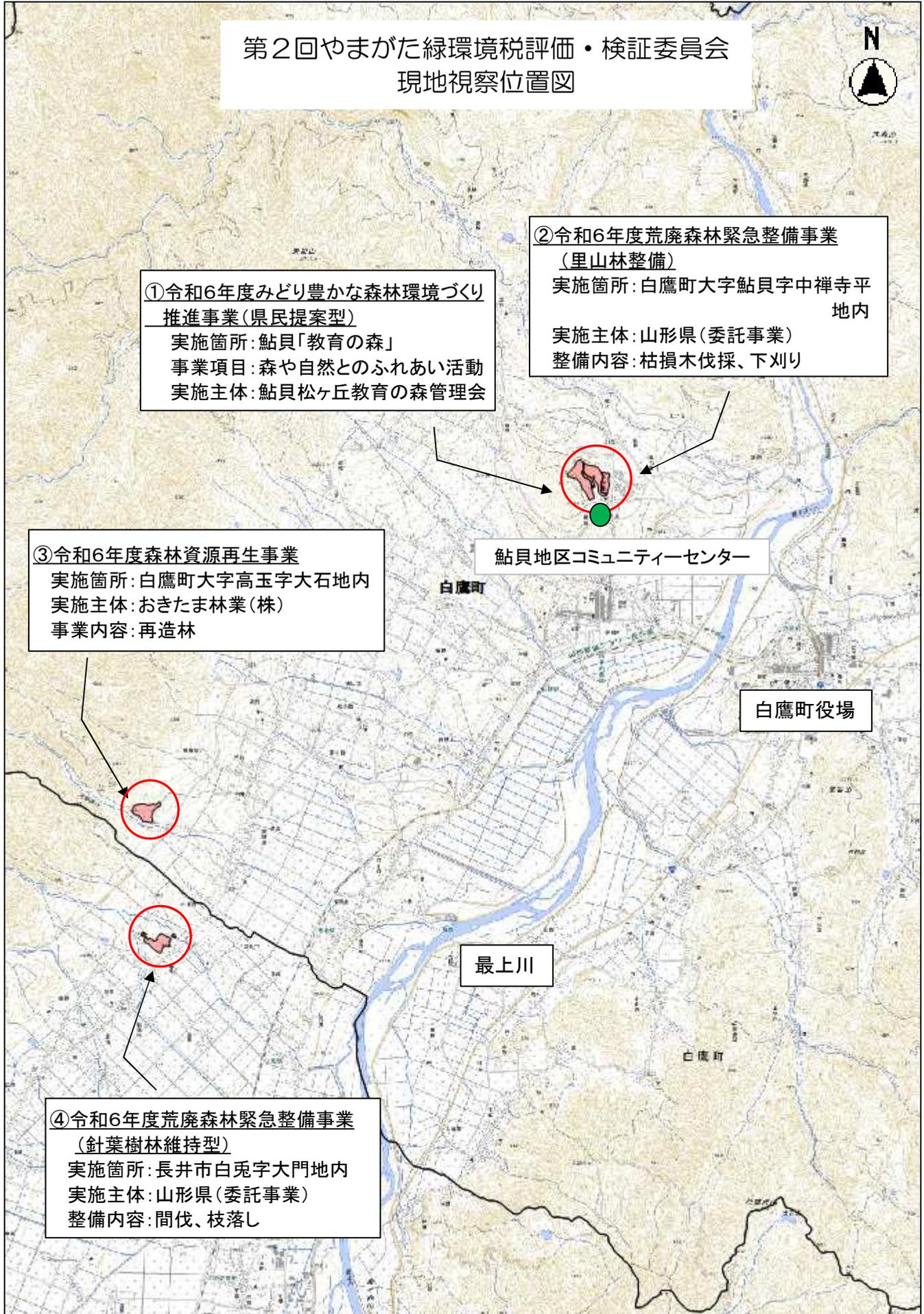
白鷹町

白鷹町役場

最上川

白鷹町

④令和6年度荒廃森林緊急整備事業  
(針葉樹林維持型)  
実施箇所: 長井市白兔字大門地内  
実施主体: 山形県(委託事業)  
整備内容: 間伐、枝落し



## ①みどり豊かな森林環境づくり推進事業の概要

事業名	鮎貝「教育の森」ふれあい整備事業
事業実施団体	鮎貝松ヶ丘教育の森管理会
所在地	西置賜郡白鷹町大字鮎貝 地内
事業目的	約半世紀前から地域住民を中心に整備が進められ、地域の憩いの場、小学校の野外活動の場として活用されてきた「教育の森」を、地域住民・組織、小学校PTAなどの協働作業により、世代を問わず交流できる野外活動拠点とし、鮎貝地区の貴重な森林資源として未来につなぐ事を目的とする。
活動内容	<p>①下草の刈払い</p> <p>②地域住民を対象とした森林散策会</p> <p>③放課後児童クラブを対象とした森林ハイキング（自然学習会）</p> <p>・令和6年度参加人数 156人</p> <p>・令和6年度事業費 362千円</p> <p>※鮎貝松ヶ丘教育の森管理会は、昭和57年6月に設立。</p> <p>やまがた緑環境税活用事業としては、令和6年度から活動。</p>
効果	当該事業により、維持が課題だった裏山を地域住民が自ら整備し、子どもたちの野外学習の可能性を議論するなど自主的な里山林の整備、活用の取り組みの一助となっている。この活動を機に、地域コミュニティが活性化し、子どもたちの学びの場が広がることを目指している。令和7年度は町内の小中学生、高校生及び保護者を対象にした体験型森林学習をを実施する予定であり、森づくり活動の広がり、定着が見られる。



活動地  
教育の森

教育の森  
白鷹町立鮎貝小学校の裏山(8ha)の一部に整備され、学校教育や親子行事などに活用されてきた森林。

団体紹介

生涯教育の一環として恵まれた自然環境を整備活用して少年期の想像力並びに郷土意識と緑化思想の効用、自然を活用した遊びや学習、体力の向上を推進するほか地域住民の憩いの場として活用することを目的に、昭和57年6月に設立。会員は、鮎貝区内(鮎貝、高岡、深山)各区長、鮎貝小学校、同校後援会、同校PTA、認可地縁団体鮎貝自彊会、鮎貝地区コミュニティセンター

活動内容

6月16日  
下刈り

参加人数: 約80名  
活動内容: 下草の刈払い  
その他: 作業後、アンケート調査を実施



◆メディア掲載◆  
右:山形新聞(6月29日)  
下:YBCテレビ(7月8日)

8月7日  
森林散策会

参加人数: 約18名(大人)  
活動内容: 森林インストラクターによる野外活動&室内レクリエーション



8月20日  
森林ハイキング

参加人数: 約50名(放課後児童クラブ)  
活動内容: 森林インストラクターによる野外活動&室内レクリエーション



感想

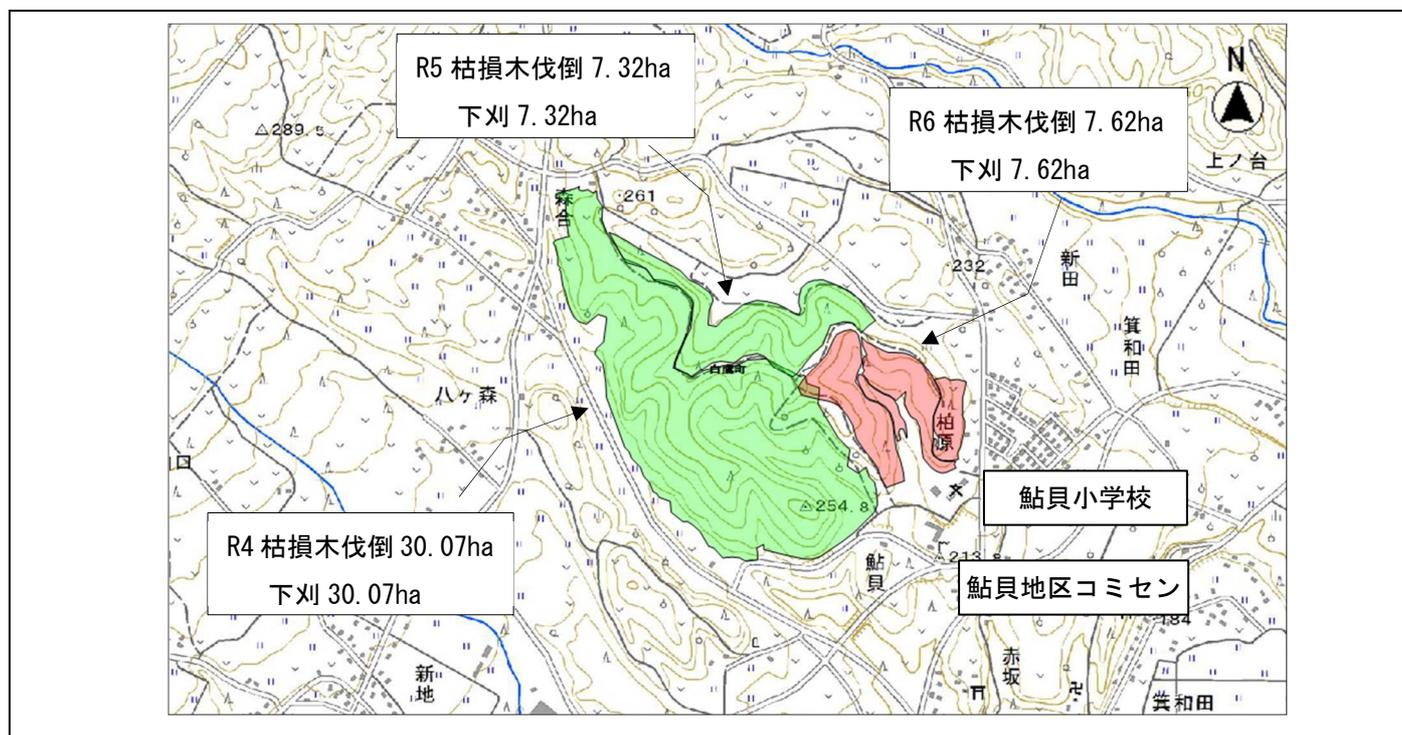
下刈り参加者アンケートより  
熱中症対策として時間帯の検討(6:00~8:00等)をお願いしたいです。  
木や枝等が所々にそのまま倒れていたりして下刈りする際少し大変でした。  
何年計画なのかわからないが範囲が広大過ぎるので範囲を縮小しては。  
前は定期的に整備してきれいだった。いつから整備をしなくなったのだろう。

せっかくの教育の森なのだから教育に利用できるように整備を行って欲しい。  
綿密な企画立案良かったです。  
毎年行うならば部分的に行っていくのがいいと思います。  
整備作業を今後も実施いただきたいです。

応募団体◎振り返り  
維持が課題だった裏山を、地域住民が草刈りで整備。森林インストラクターによる体験学習で、大人たちは子どもたちの野外学習の可能性を議論。夏休みには、子どもたちが普段行かない場所まで探検し、大喜び。この活動を機に、地域コミュニティが活性化し、子どもたちの学びの場が広がることを目指します。

## ②荒廃森林緊急整備事業（里山林整備）箇所の概要

位 置	白鷹町大字鮎貝字中前寺平 地内		受 託 者	西置賜ふるさと森林組合	
伐採木本数	255 本	伐採木材積	138.9 m <sup>3</sup>	面 積	7.62ha
整備内容	病虫害被害木等の伐倒、下刈り		伐 採 率	—	
保全対象	人家、田畑、町道、小学校				
整備前の状況	当該箇所は鮎貝小学校の裏山に位置し、一部は「松ヶ丘教育の森」として活用されていたが、地域の人口や児童数の減少、施設の老朽化等から利用規模、頻度が低位となっていくなかで、松くい虫被害等による枯損木の増加、灌木やササの繁茂による見通しの悪化が進み、クマの出没も起きるようになっていた。				
整備方針	当該地を教育の森のとして再び活用したいとの地域の意向もあり、上層の枯損木を伐倒除去することによって入込者に対する倒木・落枝による二次被害の防止を図るとともに、下層を全域刈払うことで野生鳥獣の進入抑制を図った。				
今後の管理方針	「教育の森」エリアについては、「鮎貝松ヶ丘教育の森管理会」が主体となり下刈りなどの保全活動を行っている。				



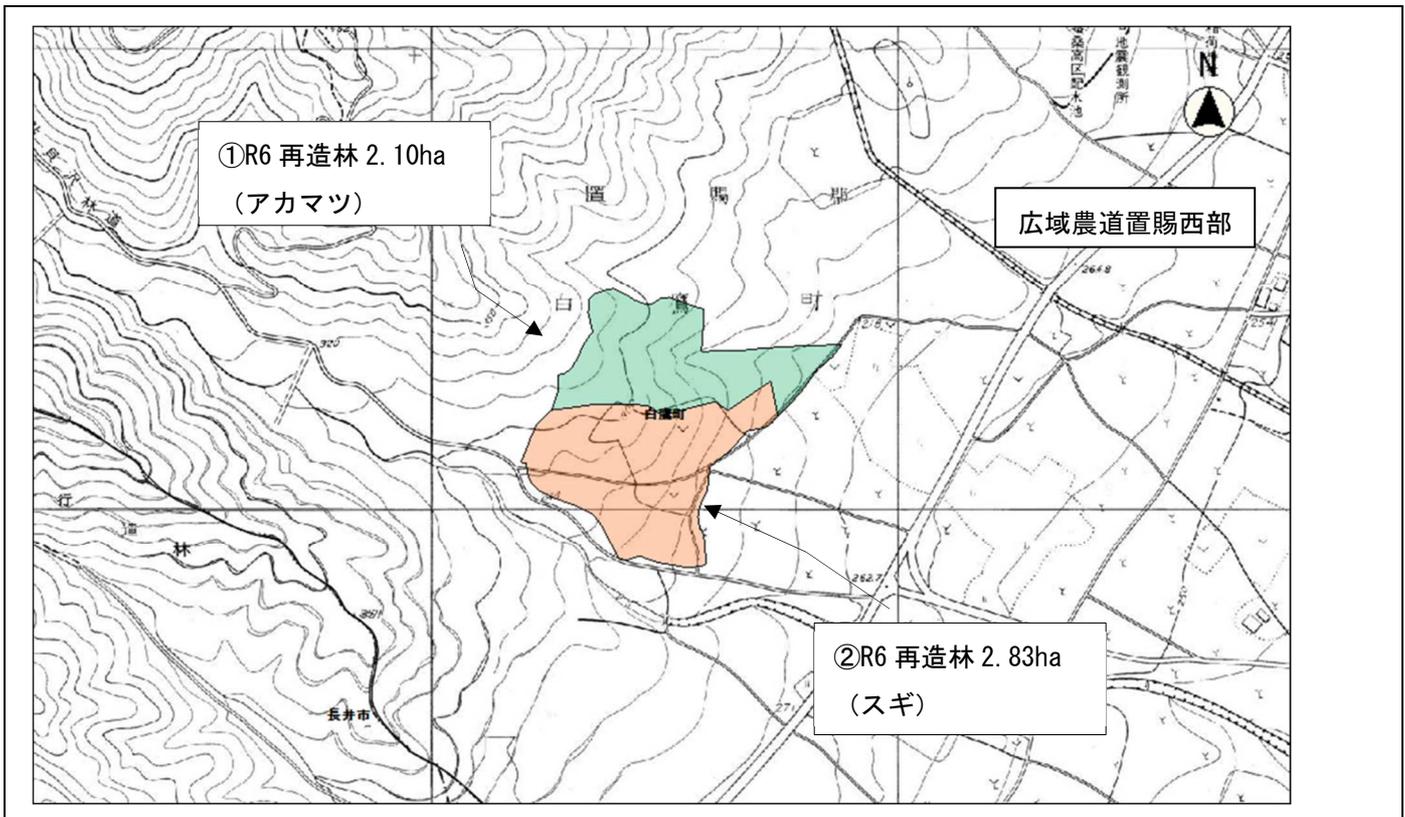
整備前（枯損木伐採）



整備後（枯損木伐採）

### ③森林資源再生事業箇所の概要

位 置	西置賜郡白鷹町大字高玉 地内	事業主体	おきたま林業(株)
事業内容	再造林(一貫作業システム)	面 積	①2.10ha②2.83ha
樹種・本数	①アカマツ(4,200本) ②スギ5,660本(コンテナ苗)		
事業詳細	<p>①当該地は令和5年12月から令和6年3月にかけてアカマツ(78年生)を皆伐し、令和6年6月に再造林を行った</p> <p>②当箇所は令和5年12月から令和6年3月にかけてスギ(66年生)を皆伐し、令和6年の6月から11月にかけて再造林を行った(2,000本/ha)。</p>		



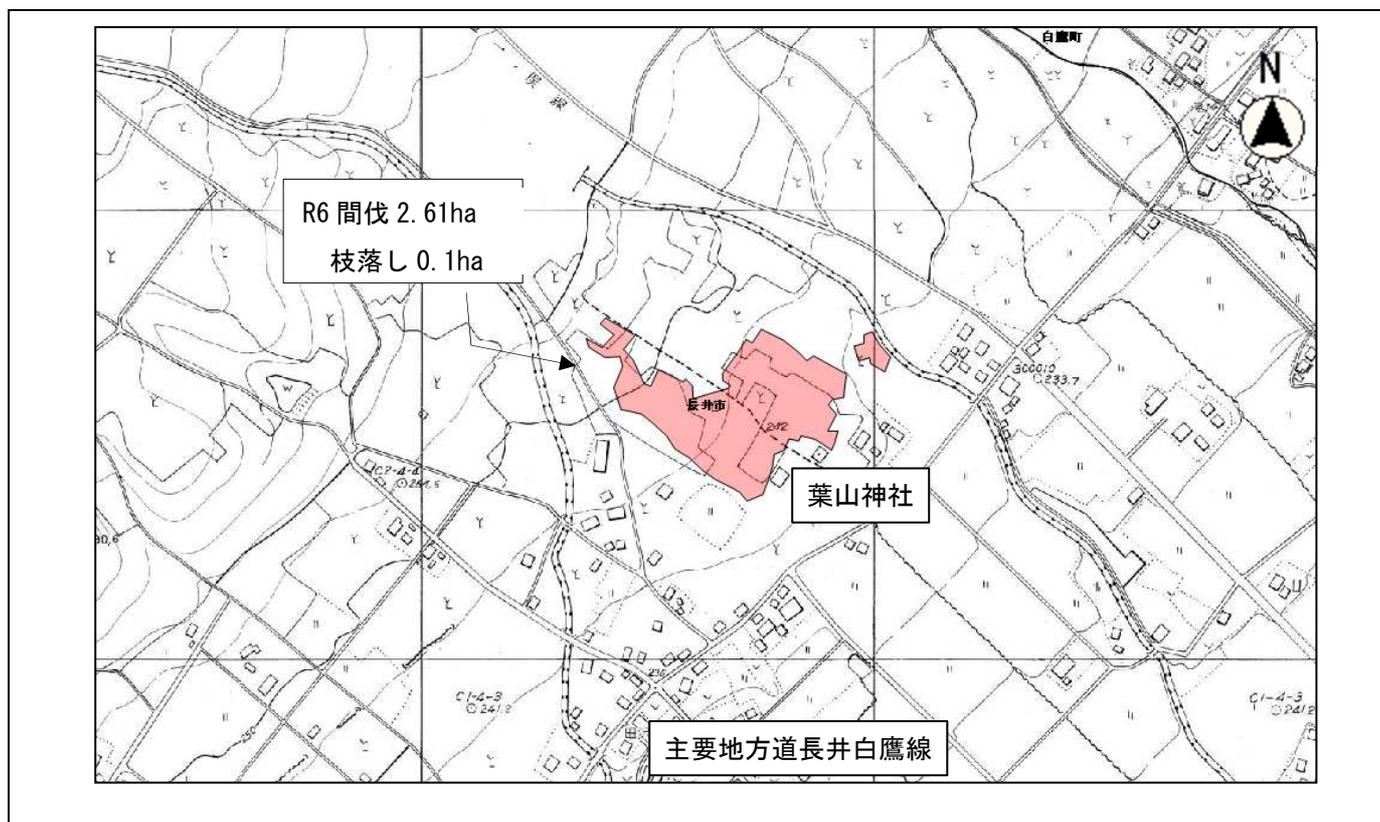
①再造林(アカマツ)



②再造林(スギ)

#### ④ 荒廃森林緊急整備事業（針葉樹林維持型）箇所の概要

位 置	長井市白兔字大門 地内		受 託 者	西置賜ふるさと森林組合	
整備前密度	1,667 本/ha	整備後密度	1,100 本/ha	面 積	2.61ha
整備内容	間伐、枝落し		伐 採 率	34.0%	
整備前の状況	当該箇所は林齢 60 年生のスギ林で、長期間、間伐等の施業が行われていなかったため過密化しており、下層植生も少ない状況。				
整備方針	令和 6 年度に間伐（不良木・枯損木伐採を含む）を実施。 葉山神社に隣接箇所の枝落しを実施。				
今後の管理方針	森林組合の協力のもと、森林所有者が長期的な管理を行う。				



整備前（間伐）



整備後（間伐）